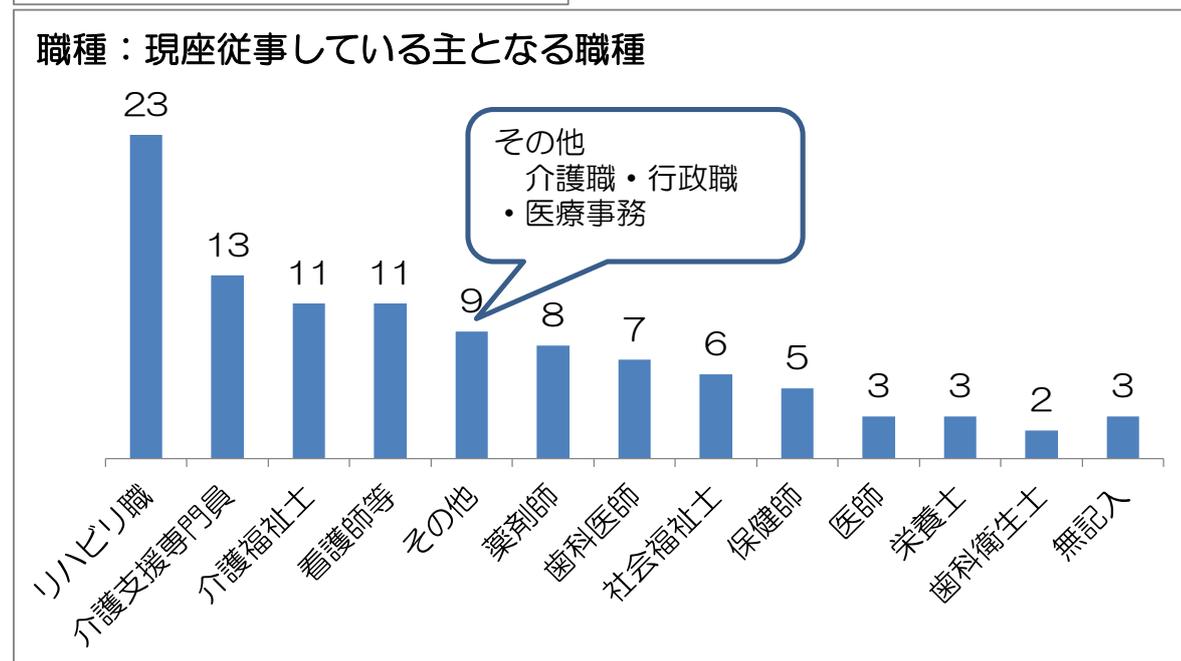
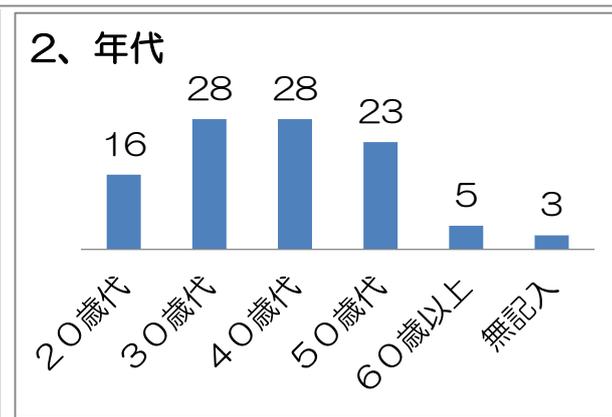
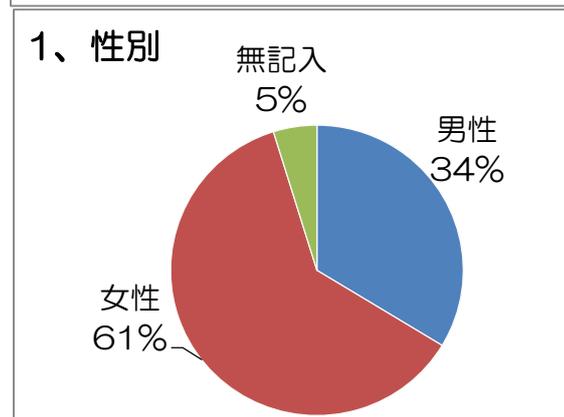
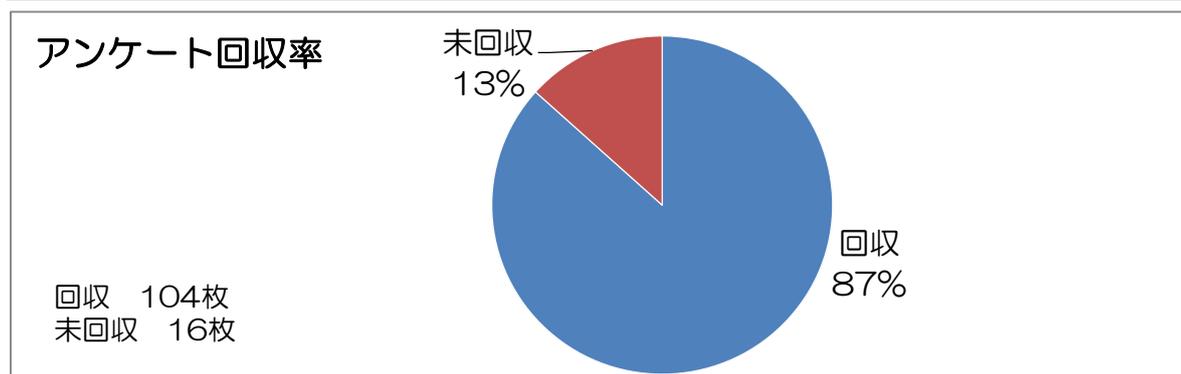
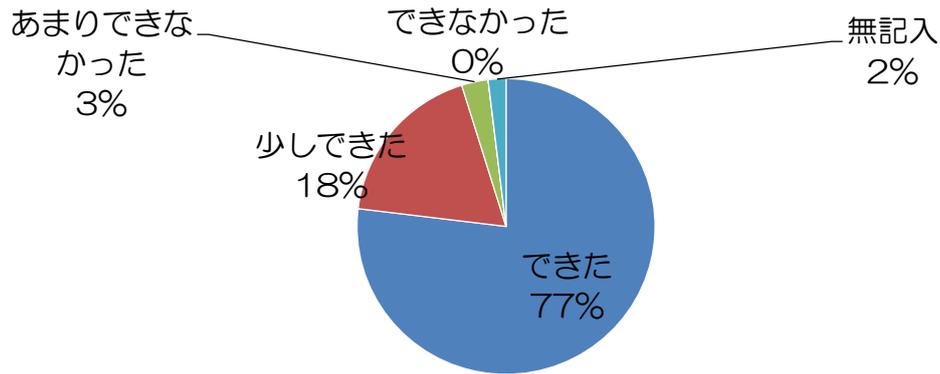


# 第7回「在宅医療サークル」

平成28年12月5日開催



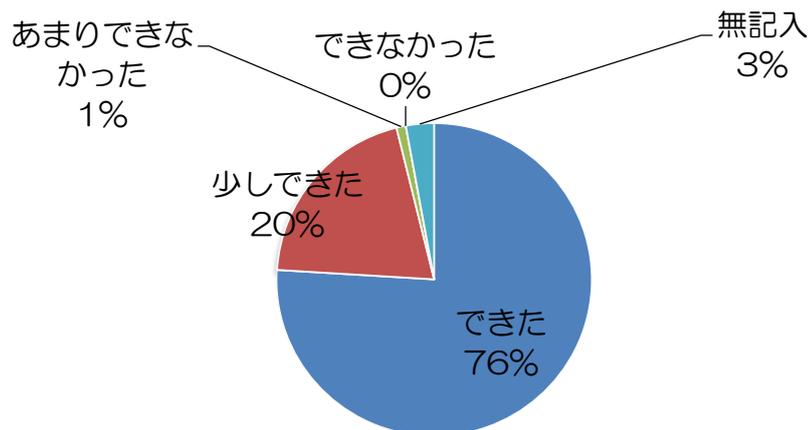
#### 4、「通所介護員」の役割について理解できましたか。



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 ディサービスでの役割や支援内容を理解することができた
- 2 独居の高齢者も楽しく利用できる様に工夫されている。個々に対応される等の柔軟な対応がなされている。
- 3 ディサービスとディケアとの違いについて教えて頂きました
- 4 写真が入っていて分かりやすかった
- 5 家族のレスパイト目的にも自宅以外で過ごす時間はとても大切だと思います。寝たきりでもリフト車、リクライニング式車椅子などで移動支援をしていただくと助かります。
- 6 介護度が重い方を受け入れてもらえることで在宅介護が可能になることが理解できた
- 7 ディサービス・ディケア違い等について理解できた
- 8 仕事内容と考え方、多職種とのかかわり方
- 9 ディサービスでの支援の内容が理解できました
- 10 ディケア・ディサービスの違いとその役割
- 11 通所介護と通所リハビリの違い通所介護の種類の説明がわかりやすくよく理解できた
- 12 種類のちがいがわかりやすかった
- 13 遅れてきて聞けず資料を参考にさせていただきます

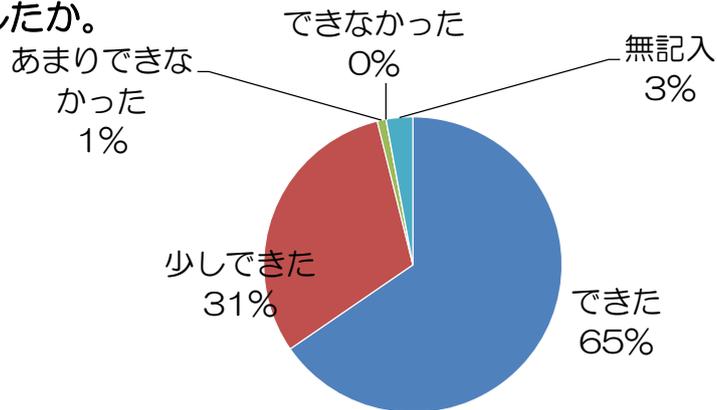
## 5 「訪問介護員」の役割について理解はできましたか



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 支援内容や対象にならないもの参考になった
- 2 訪問介護員の方が利用者の方の状況や日常生活に合わせて介入されている様子が良くわかった
- 3 訪問介護員の介護がリハビリにつながることをわかりました
- 4 「自立支援」を目的としていることを改めて学べた。障害福祉サービスについては知らないことが多くもっと興味がある。
- 5 なにが訪問介護としてできるか、できないかが具体的でわかりやすかったと思う
- 6 歯科医や薬剤師との連携など実際聞くことができてよかった
- 7 仕事内容を利用者とのかわり方
- 8 ヘルパーさんが高齢者や障害者の日々の生活を支援されていることがよくわかった。時間がなくて質問できませんでしたがヘルパーになる人材が不足しているところを聞きました、島原の現状はどうなのでしょう
- 9 訪問介護の内容とできる仕事・できない仕事について
- 10 ホームヘルパーさんは利用者様の自立を最大限に活かし、普通どおりの生活ができるように支援するすばらしい仕事であることがわかった。

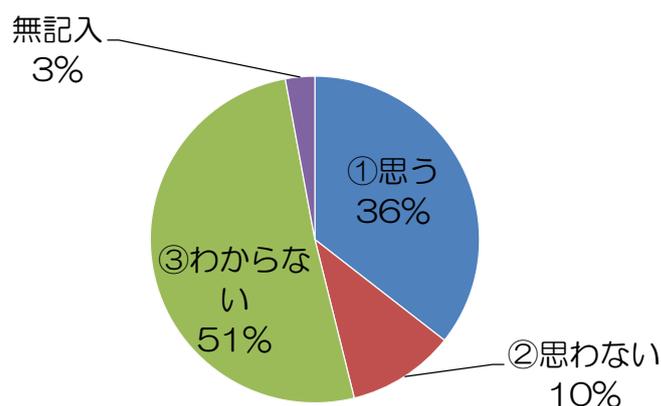
## 6、「地域包括ケア病棟 看護師」の役割について理解はできましたか。



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 在宅復帰に向けての退院支援の内容を詳しく知ることができ参考になった
- 2 地域包括ケア病棟の実際がよくわかった
- 3 地域包括ケア病棟の業務内容について教えていただきました
- 4 退院調整看護師の育成は当院でも力を入れてましたが継続できず、今に至ってま  
す。生活面を考えずケアを行なう、看護師も中にいます。医療生活面両方のアセ  
ス・対応が在宅生活（自宅退院）への近道となると思います
- 5 入院患者様の生活に視点をおき、医療ケアについてきちんとパンフレットを作成  
されているなどよくわかりました。受け持ちNSの方の頑張りに感謝します
- 6 病棟の概要や患者とのかかわり方
- 7 島原病院の地域包括ケア病棟についてこれまで聞く機会なかったのでどうい  
うことをされているか知る機会になりました
- 8 島原病院の地域包括ケア病棟についてよく理解できた
- 9 患者さん1人1人の対応が大変だと思う

## 7、島原市では地域包括ケアシステムが構築されていると思いますか



- 1 地域密着型の施設も増えてきて地域包括ケアシステムは構築されつつあるのではと思います
- 2 多職種の方々の職務（仕事内容）が分かりそれだけでも「相互理解」になったと思います。これからも顔の見える関係を!!続けてほしい!!
- 3 準備中 まだまだ途中の段階のような感じをうけます。困難事例検討等をもっともっと学ばないと不十分だと感じてます
- 4 徐々にであるが他職種連携が図れてきている
- 5 少しずつ整ってくると思う
- 6 退院後もいろんなサービスで地域全体でサポートできていると思います
- 7 在宅医療サークルの研修等参加者が多く段々根付いていること
- 8 それぞれの職種は役割をしっかりと果たしていると思いますが機能しているのかは
- 9 必要と思われる退院カンファのないまま自宅退院、退院後に回り家族から相談というケースもある、入院時早くからの連携必要だと思っています
- 10 島原市という大きなわくでとらるとわからないが自分の周りの人々はうまく利用できているのではないかと思います
- 11 まだまだ連携が必要と思われる、もう一步踏み込んでいくことが必要です
- 12 理解している人とわかっていない人（事業所長）の差が大きいのでまだまだこれからだと思う
- 13 実践レベルで今後このサークルで学んだことを活かしていきたい
- 14 これから構築していくと思います
- 15 他の職種はわからないですが歯科としての実感はあまりありません。今後積極的に参画できたらと思います
- 16 70%程度でいていると思う
- 17 されつつあると思うが構築されているとは思わない
- 18 これからどんどん構築されていくよう努力が必要だと思っています
- 19 システムをどううごかしてとかが重要だと思っています
- 20 お互いの職種の役割を理解していくことから・・・と思います。顔の知れた関係づくりは大切だと思います
- 21 全体的どうでしょうか、できてるところはできると思います
- 22 それぞれの職種の内容はだいたいわかりましたが、まだまだつながってる実感は少ないと思います。同じ職種内でも継続して広げていくことが必須だと感じています
- 23 自分の所で実際に実行してみないとわからないが「在宅医療サークル」で声をあげるハードルが低くなっていると思います

- 24 完全な構築はまだできていない
- 25 島原市以外と比較してみても島原市がどのくらい構築しているのかがよくわからない（見た目して）ではよく機能構築していると思う
- 26 多職での研修会が多く開催されている
- 27 行政との連携が今、一歩の感あり
- 28 多くの人に対し見える化され、適宜見直しがおこなわれるようになればはっきり構築されたとかんじることができるかな
- 29 今、地域の皆さんでつくっていらっしゃると思います。連携をとる、顔のみえる関係が大切と思う。この研修により少しずつ深まってきていると思います
- 30 各職種の顔のみえる関係できたと思うがこれからどう連携していくかが大事だと思います
- 31 具体的なPLAN（構築内容・経過報告も含め）の情報公用が不足している。何をしているのかよくわからない、どんな協力ができるのかを知りたい
- 32 年々いろいろ取り組みをされており、構築にむけ進んでいると思います課題は多くあるかとおもいますが
- 33 但しまだ不十分であり今後も内容検討していく必要がある
- 34 少しずつではあると思うけど顔のみえる関係性がこのサークルを通してできていると思う
- 35 構築はまだ完全ではないと思いますがサークル多職種の方と顔見知りとなり、お互い協力できる体制作りに向けての取り組みを今後も続けていくべきだと思います
- 36 なんとなくではあるが構築できていると思う